NO. 11

DATE . .

〈加法の計算法則〉

ポイント

① 加法の交換法則

$$a+b=b+a$$

② 加法の結合法則

$$(a+b)+c=a+(b+c)$$

※ 加法の計算法則を使うと、「正の数どうし」「負の数どうし」をまとめてから加えることができる！

(例) $(-2)+(+4)+(-1)$

$=(+4)+(-2)+(-1)$ ← 交換法則

$=(+4)+\{(-2)+(-1)\}$ ← 結合法則

$=(+4)+(-3)$

$=+1$

LOOSE LEAF L1200 7mm×31lines maruman®

(例2) $(-12)+(+21)+(-15)+(+34)$

$=(-12)+(-15)+(+21)+(+34)$ ← 交換法則

$=\{(-12)+(-15)\}+\{(+21)+(+34)\}$ ← 結合法則

$=(-27)+(+55)$

$=+28$

<正負の数の減法>

ポイント

正の数，負の数をひくことは，その数の符号を変えて加えることと同じである。

(例1) $(-3)-(+2)$

$=(-3)+(-2)$

正の数をひく ＝ 負の数をたす

$=-5$

(例2) $(-10)-(-2)$

$=(-10)+(+2)$

負の数をひく ＝ 正の数をたす

$=-8$